

※ 全体でA4縦1ページに収まるように記述してください。

地域名

書類

チームID

S160730001

チーム名

SASADAN Go

チーム紹介

正式チーム名「SASADAN Go!」

新潟から参加ということで、新潟の名産である「笹団子」からきており、

「みんなで頑張って取り組もう」という意気込みで、語尾を「Go!」にしました。

なお、登録チーム名は「!」が使用不可文字のため省略されています。

メンバーが普段の仕事で担当しているテスト設計の対象範囲は限られております。

そこでコンテストに応募し、普段とは違った対象物のテスト設計を経験することで、スキルアップを図ろうと思いました。

コンセプト

テスト設計の考え方について本コンテストを通して経験し、実際の仕事で活用するための技術を身に付ける事を目的としている。

そこで、新たな技術を創出しようとするのではなく、一般的だと思われるテスト設計の考え方、成果物の作成方法を取り入れたテスト設計プロセスを実践する。

また、テスト設計内容については「要件の背景を理解し、実際の使われ方を考慮したテストを如何に実現するか」という事を念頭に置きテスト設計に取り組むことを方針に掲げた。

工夫点

テスト設計プロセスを3つに分けて実施する方針を最初に立てているが、テスト設計プロセスありきで考えるのではなく、「テスト対象を正確に理解していない状況において、何をすべきか」という事を重視して作業を行った。それぞれの工程でどのように考えて、ステークホルダーの要求を満たすかを意識して実施した。

・テスト対象の分析の工程

テストベースを起点として、次にどのような分析を行う必要があるかを考慮しながら、テスト対象の理解とテスト設計方針を明らかにした。また、テストの優先度はリスクから導き出すようにした。

・テストアーキテクチャ設計

多くの機能があり複数の機能と関連性を持つため、機能の組合せ観点を重視した設計にした。

機能と非機能観点の組合せと網羅性を確認しやすいマトリクス表現。

・テスト詳細設計

テスト条件について、要件定義書に記載されているキーワードから、取り扱う楽曲データのフォーマット規格、構成まで調査を行い、テストパラメータを導き出した。

元々の要件がテストケースから漏れないようにIDを割り振り、どの工程でもトレースできるように心がけた。